

2019年度京都府広域スポーツセンター事業計画

運営主体	京都府教育委員会 公益財団法人京都府スポーツ協会
ミッション	府民一人ひとりの豊かなスポーツライフを築く環境づくりに努めてその充実と発展に寄与する。
ビジョン	①広域スポーツセンターの役割を明確にして、府内各種団体と連携・協働することにより、府内のスポーツ関連団体間のコミュニケーションを促進する。 ②府民に適切なスポーツ情報を提供し、スポーツを「支える(育てる)人」を育成する。 ③総合型地域スポーツクラブの普及・啓発に努め、さらにクラブに対して支援をすることにより、府民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じていつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会を実現する。
広域スポーツセンターの必要性	府民が豊かなスポーツライフの実践を通じ、明るく活気に満ちた府民生活を実現するため、地域のスポーツ活動や総合型地域スポーツクラブの育成・充実、および運営を効率的に支援できる組織として、京都府広域スポーツセンターを設置する。
広域スポーツセンターの機能強化	①平成31年3月に改定された京都府スポーツ推進計画に基づく、今後の広域SCの役割などを再検討する。 ②広域スポーツセンター事務局会議を定期開催する。(月1回、クラブアドバイザー、センター職員(保健体育課・府スポーツ協会担当者)) ③スポーツ振興くじ助成を活用し、積極的な事業展開をする。

<重点項目>

①	総合型クラブ登録・認証制度及び中間支援組織の整備に向けた情報を収集し対応を検討する。
②	京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事業を充実させるために、事業の展開を見直すとともに、クラブスタッフの資質向上を図る取り組みを進める。
③	スポーツイベントの開催等によるスポーツツーリズムの具現化と、それに伴う自己財源確保の方法をクラブに紹介することにより、クラブの自立を図る。

<広域スポーツセンター事業>

1 京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会支援事業

府クラブ連協の加盟クラブによる自主運営を目指し、クラブが『もっと元気になる』取り組みの検討

(1) 連協主催事業

総会(年1回)、運営委員会(年6回)、ブロック会議、ブロック交流会、専門部会

(2) 連協協力事業

クラブ交流会、収益事業

(3) 助成事業

①ブロック・クラブ協働助成事業等

②クラブスタッフ研修支援事業(近畿ブロックネットワークアクション、総合型地域スポーツクラブ近畿ブロック連絡協議会、SC全国ネットワーク会議など)

2 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

(1) 日本スポーツ協会の支援事業(平成31年度該当なし)

①総合型地域スポーツクラブ創設支援事業

②総合型地域スポーツクラブ自立支援事業

③総合型地域スポーツクラブマネジャー設置支援事業

※ クラブ設置支援(日スポ協)を受けずに創設にあっているクラブ

- 長八校区総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会(長岡京市の支援を受けて創設準備中)

(2) ヒアリング

- ①クラブアドバイザーが全クラブ(活動停滞・休止中及び準備中クラブを含む)を訪問し、各クラブの課題解決に向けてのアドバイスを行う。
- ②センター職員全員がヒアリング結果を共有し、その結果から府内のクラブに共通する課題を見つけ、課題解決を図る。
- ③必要に応じて市町村行政担当者へのヒアリング等を行う。

(3) 人材育成

- ①研修会の開催
- ②指導者資格取得に関する支援
- ③クラブの人材育成につながる事業の検討

(4) 情報提供

- ①京都ご当地グルメリレーマラソンの周知
- ②啓発ポスター、リーフレット、クラブ紹介冊子(京のクラブネット)、メールマガジンなどの発行
- ③ホームページの管理・運営
- ④スポーツ推進委員会での総合型地域スポーツクラブの活動状況の共有
- ⑤スポーツイベントを通じた京都府広域スポーツセンター、総合型地域スポーツクラブの周知
- ⑥学校関係者への総合型地域スポーツクラブの周知(保健体育課と検討)

3 地域スポーツクラブの在り方検討

- (1) 登録・認証制度や中間支援組織整備など連携・協働体制の構築
- (2) 地域における各種機関・団体(地域のスポーツ団体、障がい者団体、市町村等)との連携・協働体制の構築

<広域スポーツセンター事務局業務>

1 広域スポーツセンター事業の円滑な運営

2 スポーツ庁・日本スポーツ協会主催事業等への出席及び調査協力

- (1) 日本スポーツ協会主催事業(近畿ブロッククラブネットワークアクション等)への出席
- (2) 諸会議等(総合型地域スポーツクラブ近畿ブロッククラブネットワークアクション実行委員会・SC全国ネットワーク総会)への出席
- (3) スポーツ庁からの総合型地域スポーツクラブ実態調査実施(7月頃)

3 広域スポーツセンター会議及び事務局会議の開催

4 スポーツ用具の貸し出し

<京都府スポーツ協会からの支援>

1 アドバイザーの配置と業務

- (1) クラブアドバイザーの配置(常勤2名：日スポ協配置1名、府スポ協配置1名(スポーツ振興事業助成活用))
- (2) 広域スポーツセンターの運営・事務
- (3) 府内クラブ(創設準備中も含む)の巡回指導
- (4) 広報活動の検討・参加
- (5) 他団体との連携

2 京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会支援

- (1) 事務局業務支援：会場使用料及び賃借料・通信運搬費に関する経費支援
- (2) 助成金交付：「もっと元気な京都のスポーツ推進事業」